

令和3年2月10日
全国農業共済協会
(NOSA I協会)

令和2年度家畜診療等技術全国研究集会の御案内 (オンライン開催)

全国農業共済協会(高橋 博会長)は、このほど、家畜の診療技術の向上と損害防止等の推進を図り、家畜共済事業の健全な発展に資することを目的として、家畜診療等技術全国研究集会を開催します。農業共済団体等家畜診療技術者及び産業動物開業獣医師等を対象に毎年開催しており、本年度で47回目を迎えます。

今回はオンライン開催とし、産業動物臨床獣医師等約500人が参加して、全国から選出された19題の研究発表並びに講演が行われます。なお、審査の上、優良研究発表に対し、農林水産大臣賞、農林水産省経営局長賞、吉田賞、奨励賞、全国農業共済協会会長賞がそれぞれ贈られます。

1. 主 催： 公益社団法人 全国農業共済協会
2. 日 程： 令和3年2月25日(木)～26日(金)
 - (1) 2月25日(木) 10:30～18:00 (10:00 開場)
 - ① 開会及び挨拶
 - ② 研究発表(19題・別紙参照)
 - (2) 2月26日(金) 9:30～12:30 (9:00 開場)
 - ① 講 演(9:30～11:30)

「牛のウイルス感染症に関する最近の知見」
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
動物衛生研究部門 牛ウイルスユニット
主任研究員 安藤 清彦 博士
 - ② 研究発表の講評並びに受賞者発表(11:45～12:30)
3. 開催方法：

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、本年度はZoom ウェビナーを使用した事前登録によるオンライン開催とします。
4. 参加費： 1名 2,500円(資料代含む)

5. 参加申込方法等

- (1) 参加を希望する場合は、2月19日（金）までに次の必要事項を記入し、下記の全国農業共済協会のE-mailアドレス宛（「**【at】**」の「@」への置き換えに留意。）に事前登録申込メールを送信してください。送信いただいたE-mailアドレス宛に事前登録方法を返信します。

【必要事項】

- * 「件名」は「2020 家畜診療等技術全国研究集会事前登録申込」とする。
 - * 「本文」に「参加者氏名」・「所属」・「連絡先電話番号」を記載する。
- (2) 事前登録方法に従い事前登録手続きを行うとともに、必ず2月22日（月）までに参加費の振込を行ってください。参加費の振込確認をもって登録を完了とし、登録いただいたE-mailアドレス宛に視聴用のURL等をお送りします。
- (3) 農業共済団体関係者は、最寄りの特定組合・連合会へお問い合わせください。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

公益社団法人 全国農業共済協会（NOSA I 協会）

企画研修部 担当：下山・吉川・小野瀬

TEL：03（3263）6416（受付時間 平日9：00～17：30）

FAX：03（3221）7795

E-mail：kensyu **【at】** nosai.or.jp

※ **【at】** については、送信時に@に置き換えてください。

NOSA I のホームページ <http://nosai.or.jp/>

〈別紙〉

令和2年度家畜診療等技術全国研究集会の研究発表演題等

○第1日	令和3年2月25日(木)	10:30から18:00
○第2日	2月26日(金)	9:30から12:30

〈研究発表(19題・発表順)〉

1. 乳牛の初乳における免疫成分間の関係性および初産牛と経産牛での免疫成分と特異抗体についての比較検討……………〈愛知県〉外山 晴久
2. 子牛の難治性下痢症に対する糞便微生物移植(FMT)の効果の検証 …… 〈千葉県〉谷水 優江
3. 乳牛の趾皮膚炎及び趾間皮膚炎におけるサリチル酸ワセリン塗布とその効果…………… 〈北海道〉大島 徹治
4. ウシ呼吸器病一括遺伝子検査におけるプール検査と個別検査の一致度の評価…………… 〈宮崎県〉阿部 信介
5. 黒毛和種出生子牛の血清蛋白分画において成長に伴い $\beta 2$ 領域に新たに検出されるピークの分析と臨床的意義の検討…………… 〈宮城県〉佐藤 真由美
6. 皮膚表面温度による血中カルシウム濃度の推定における触診部位の検討と季節の影響…………… 〈広島県〉林原 安里
7. 脂質蓄積性ミオパシーにより起立不能を示した黒毛和種子牛…………… 〈山口県〉白尾 大司
8. X染色体連鎖性筋ジストロフィーと診断された黒毛和種新生子牛の一例…………… 〈宮崎県〉中間 由規
9. 一和牛繁殖農家における乳用廃用牛を活用した2卵移植による子牛生産の取り組み…………… 〈千葉県〉福澤 晋
10. 乳房炎ワクチンの有効性…………… 〈静岡県〉伊藤 拓也
11. 特発性慢性肉芽腫性精巣上体炎を呈したホルスタイン種雄子牛の1症例…………… 〈岡山県〉菱川 創太
12. 若齢期の牛伝染性リンパ腫ウイルス感染が乳用牛の生産性に及ぼす影響…………… 〈岩手県〉平間 こずえ
13. 千葉県内一酪農家の閉鎖牛群で発生した牛ウイルス性下痢症について…………… 〈千葉県〉飯島 恵
14. クロストリジウム感染症が疑われる肥育牛の突然死の要因調査と対策…………… 〈山形県〉磯崎 絢平
15. 電子カルテデータからの疾病情報抽出システム…………… 〈北海道〉増田 彬
16. 牛の中耳炎の各臨床ステージにおけるX線画像の検討…………… 〈兵庫県〉北山 篤
17. 牛の肢遠位骨幹部骨髓炎におけるX線検査を用いた診断・治療についての考察…………… 〈広島県〉黒瀬 智泰
18. 牛の臨床現場における臍静脈炎の分類および臍部温存上腹部正中切開による臍静脈嚢胞摘出術…………… 〈兵庫県〉宇都 岳彦
19. 心タンポナーデを発症した黒毛和種牛に対する心嚢穿刺の有用性…………… 〈長崎県〉児嶋 秀典